

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

5- -4

5-
-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ネガティブイメージの払拭
	節 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	4 イメージキャラクターの活用	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	関連団体	佐渡市企画課、佐渡市観光振興課
事業概要	【事業目的】	イメージキャラクター、マンガ、アニメ等を活用して明るいイメージの発信を図る。	
	【事業内容】	イメージキャラクターの設定や、マンガ、アニメ等を制作し、各種イベントや広報、広告に活用する。	
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】	「にゃんじー」の缶バッジを作成し(20,000個)、各種イベントにおいて配布する。	
	【29年度実績】	「にゃんじー」の缶バッジを各種イベントにおいて配布した。	
課題・今後の取組	【課題】	にゃんじーの認知度向上に向けさらに啓発グッズの作成・配布を図る必要がある。 また、国内推薦後に公式キャラクター新規設置の必要性について議論する必要がある。	
	【今後の取組】	平成30年度も継続して「にゃんじー」の啓発グッズを作成及び配布する予定。 平成30年度に、世界遺産公式キャラクター新規設置の必要性について議論を開始する。	
事業評価	【事業の達成度】 (a (b) ・ c)	計画どおり、目標を達成できたことからBとした。	
	【事業実施の効果】 (a (b) ・ c)	今後については、世界遺産公式キャラクターの設置も含め検討する。	
	【総合評価】 (A (B) ・ C)		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。

90